

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。この「取付説明書」をよくお読みの上、正しく安全に作業を実施してください。

取付け上の理由、要因により発生した事故やトラブル、製品不具合等については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。本説明書は、製品を取り付けたあと大切に保管してください。

本製品の装着には6チャンネルフルコン制御できるECUが必要です。

本製品のイグナイターにはIGf(点火確認信号)の出力がありません。純正のECUと併用しサブコンとして制御した場合、フェイルセーフがかかりエンジンが始動できない場合があります。装着にあたっては、これらの知識を持った専門店に取り付けをご依頼ください。

注意事項 **▲注意** 必ずお守りください!

1. 指定車種以外への取り付けは絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
2. 本製品の分解や加工等は絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
3. 水平な場所で輪止め等を使用して車両を確実に固定したうえで作業を行ってください。車両が動き出し事故を起こす原因となります。
4. エンジンを停止し、エンジンキーを抜いて作業を行ってください。
5. エンジンが十分に冷えていることを確認してから作業を行ってください。事故や火傷を起こす原因となります。
6. 安全の為、バッテリーマイナス端子を外して作業を行ってください。尚、バッテリーのマイナス端子を取り外すと盗難防止の安全装置等が作動する車両があります。車両マニュアルや車両整備書に従って作業してください。
7. エンジンを始動する場合は、換気の良い場所で行ってください。排気ガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
8. 本製品の取り付けは、整備資格を有する工場やプロショップ、又は整備資格を持った方をお願いしてください。
9. 点火時期やブースト、燃調等を変更している車両は、本製品装着後に再調整を行なってください。エンジンが破損する原因となります。
10. 本製品はエンジンの不調を補修するものではありません。取り付け前にエンジン作動が正常であることを確認し、不具合がある場合は修理をしてから本製品の取り付けを行ってください。
11. 本製品に異常があった場合は、本製品の使用を止め、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

構成部品

① イグニッションコイル x6 	② パワーイグナイター x1 	③ コイルブラケット x1 	④ コイルブラケットサポート x2
⑤ ワイヤハーネス、コイル側 x1 	⑥ ワイヤハーネス、ユニット側 x1 	⑦ 8極オスコネクタ電源ハーネス付 x1 	⑧ 六角穴付きローヘッドボルト(M6x16) x1
⑨ 六角穴付きボルト(M6x20) x11 	⑩ 高ナット(M6x15) x2 	⑪ 六角ボルト(M6x30) x2 	⑫ 六角ボルト(M6x12) x4
⑬ フラットワッシャー(M6) x2 	⑭ スプリングワッシャー(M6) x2 	⑮ フランジ付六角ナット(M6) x2 	⑯ アース丸端子 6mm x1
⑰ ホース(内径9.5mmx77) x1 	⑱ オスターミナル、8極コネクタ用 x6 	⑲ シール、8極コネクタ用 x6 	

補修部品 (付番は構成部品、取付手順をご参照ください)

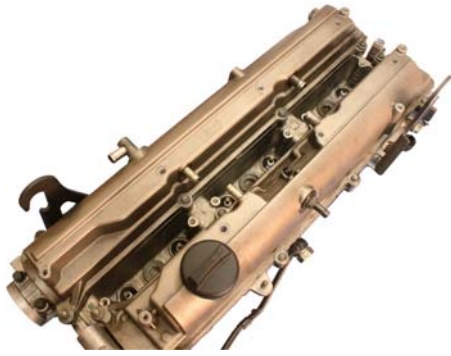
※補修部品表の必要数は、製品全体で使用される数量です。構成部品の数量とは異なります。

付番	品番	部品名	必要数
1	IP-HG37102	イグニッションコイル	6
2	IP-Q100601	6チャンネルパワーイグナイター	1
3	01-BKT-120828	コイルブラケット	1
4	01-BKT-160711	コイルブラケットサポート	2
5	IP-WH37105	ワイヤーハーネス、コイル側	1
6	IP-WH37106	ワイヤーハーネス、ユニット側	1
7	IP-WH37107	ワイヤーハーネス、電源側	1
8	01-B-HL-M6x20	六角穴付きローヘッドボルト(M6x20)	1
9	01-B-H-M6x20	六角穴付きボルト M6x20	11
10	01-B-NT-M6x15	高ナット (M6x15)	2
11	01-B-M6x30	六角ボルト M6x30mm	2
12	01-B-M6x12	六角ボルト M6x12mm	4
13	01-B-W-M6	ワッシャー M6	2
14	01-B-SW-M6	スプリングワッシャー M6	2
15	01-B-NF-M6	フランジ付六角ナット M6	2

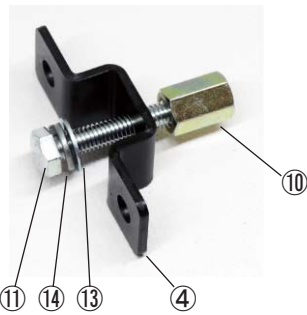
付番	品番	部品名	必要数
16	01-M-T-6	アース丸端子 6mm	1
17	01-H-B-9.5	ホース、内径9.5mmx77	1
18	01-Q-TE-M-001	8極コネクタ ターミナル オス	8
19	01-Q-SE-001	ワイヤーラバーシール	34
20			
21	01-Q-CN-F-14	コイルコネクタ 3極	6
22	01-Q-TE-F-11	コイルコネクタ ターミナル	18
23	01-Q-CN-M-17	8極コネクタ オス	1
24	01-Q-CN-F-17	8極コネクタ メス	1
25	01-Q-TE-F-001	8極コネクタ ターミナル メス	8
26	01-Q-CN-F-20	パワーイグナイター18極コネクタメス	1
27	01-Q-CN-R-20	パワーイグナイター18極コネクタリテーナ	1
28	01-Q-TE-F-19	パワーイグナイター18極コネクタメスターミナル	13
29	01-Q-CP-19	パワーイグナイター18極コネクタダミー栓	5

取付手順

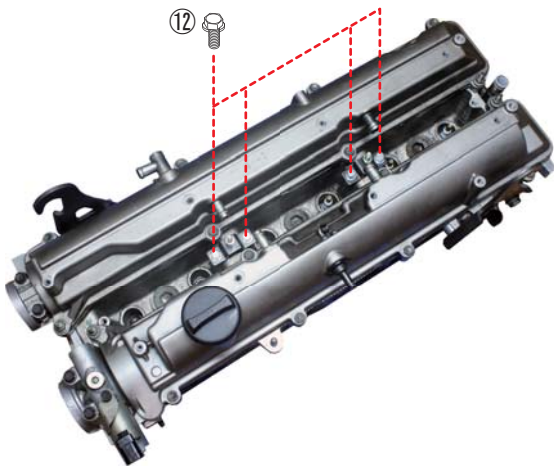
1. 安全のため、バッテリーのマイナス端子を取り外してください。尚、バッテリーのマイナス端子を取り外すと盗難防止の安全装置等が作動する車両があります。車両マニュアルや車両整備書に従って作業してください。
2. センターカバーを取外し、コイル、コイルブラケット、ハーネス等を取り外してください。



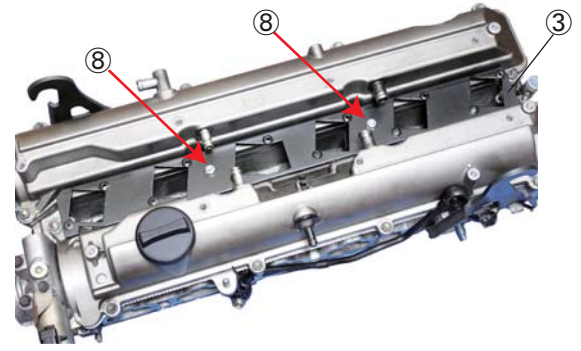
3. 図を参考にして、④コイルブラケットサポートに、⑩高ナット、⑪M6x30ボルトを取り付けてください。



4. 手順3で組み付けたコイルブラケットサポートを、⑫M6x12ボルトを使用して取り付けてください。



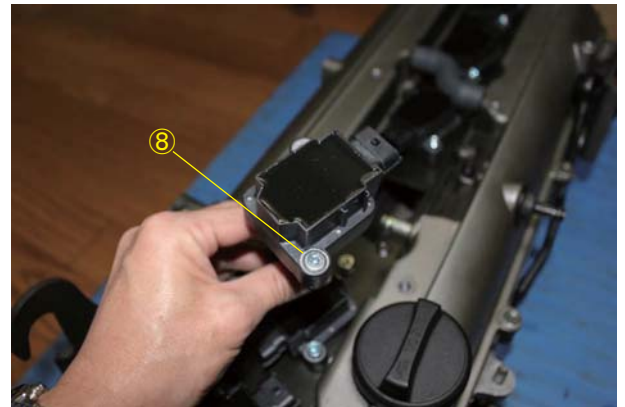
5. ③コイルブラケットを⑧六角ナット使用して仮止めしてください。この後の作業は、手順11まですべてのボルトを仮止めにしてください。ハーネスの取り付け作業が容易になります。



6. 3番以外の①IPパワーコイルを⑨六角穴付きボルトを使用して仮止めして下さい。



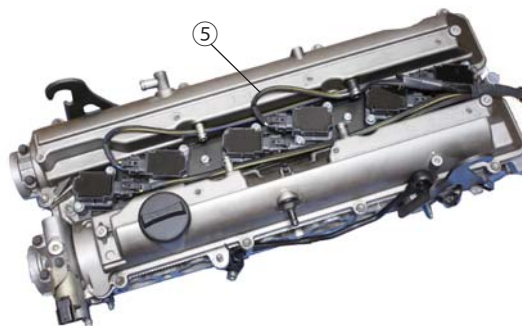
7. 3番①IPパワーコイルを取り付けます。図のように⑧ローヘッドボルトをのせて③コイルブラケットへ置いてください。



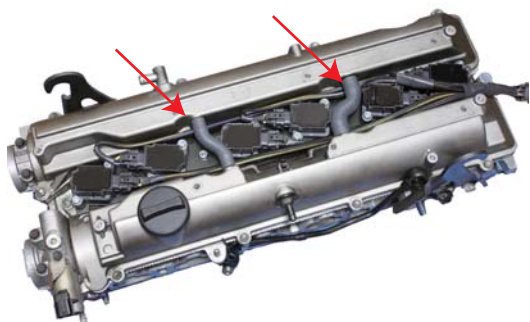
8. アングル付六角レンチを使用して、①IPパワーコイルを固定してください。締めすぎにご注意ください。



9. ⑤ワイヤーハーネスを取り付けてください。気筒を間違えないようにご注意ください。



10. ブローパイプを取り付けてください。フロント側のホースがコイルに干渉して取り付けできない場合は、付属の⑱ホースを使用してください。



11. 仮止めのボルトをすべて本締めしてください。

12. エンジンカバーを取り付けてください。



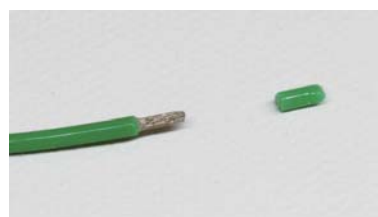
13. ②パワーイグナイターを設置してください。防水対策はしておりますが、室内への設置をお勧めいたします。

14. 手順13で設置した②パワーイグナイターに、⑥ハーネスのイグナイターコネクタを取り付けてください。



15. 配線作業を行います。この先の作業は最終ページの「配線図」を参照しながら作業を行ってください。⑥ハーネスのコイル側、8極コネクタへの電線をエンジンルームへ引き出し、⑤ワイヤーハーネスの8極コネクタまで取りまわしてください。電線が長すぎる場合は最適な長さになるようにカットしてください。

16. ⑥ハーネスの電線に⑲ターミナル、⑳シールを図を参考にしてください。



インシュレーターを約5mmむきます。



⑳シールを挿入します。



⑲ターミナルを芯線に圧着します。

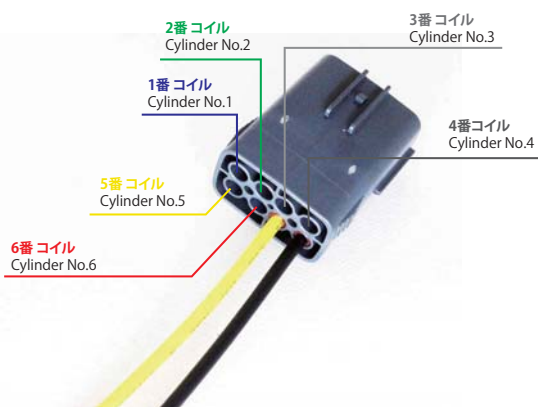
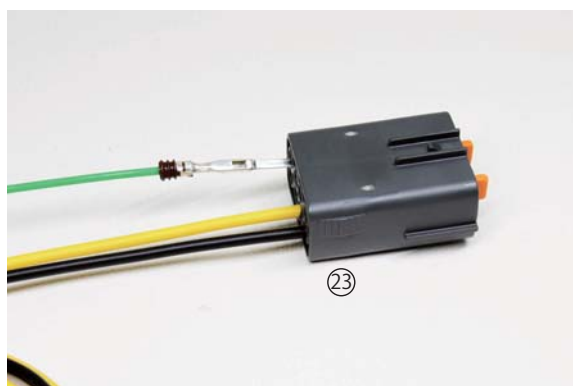


ターミナルの圧着は図のようなオープンパレルツールを使用ください。2.4→2.0と2段階で圧着します。



被覆用円形ダイスを使用して⑳ラバーシールを圧着します。

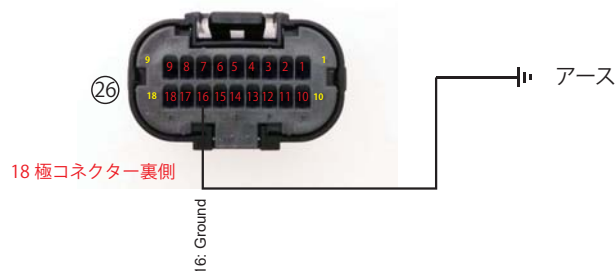
17. 手順16で取り付けけた端子 & 電線を、図を参考に8極コネクタに挿入してください。「カチッ」と音がするまで、奥まで確実に挿入します。気筒を間違えないようにご注意ください。



18. 手順14でイグナイターに取り付けた⑥ハーネスのECUへの電線(コネクタ番号10から15)を、図を参考に配線してください。



19. ⑥ハーネスのアース線(コネクタ番号16)に⑩アース端子を圧着し、ボディに取り付けて(アースして)ください。



20. ⑦ハーネスのオレンジ線(又は黄色線)を電源(バッテリープラス)、へ配線してください。黒線をエンジンに接地(アース)してください。本製品にはヒューズが内蔵されておりません。接続する電源側にヒューズが配置されていない場合はヒューズを装着ください。



21. 最終ページの「配線図」を参照して、配線に間違いがないか最終確認してください。問題がなければ配線を保護し、タイラップなどで固定してください。

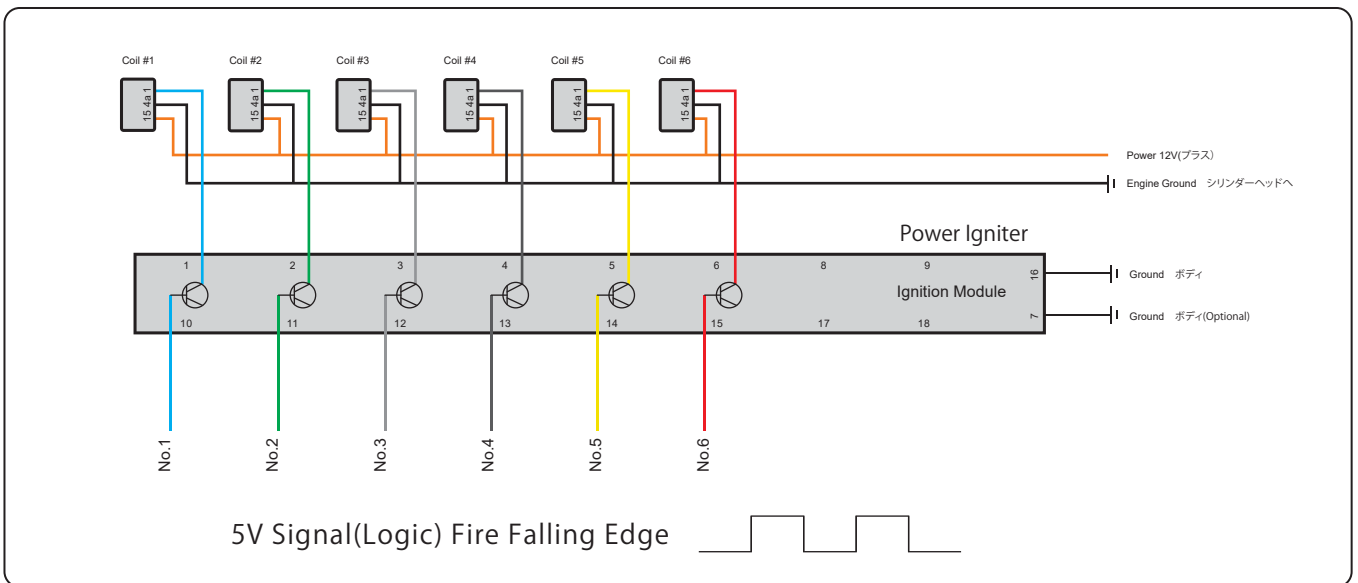
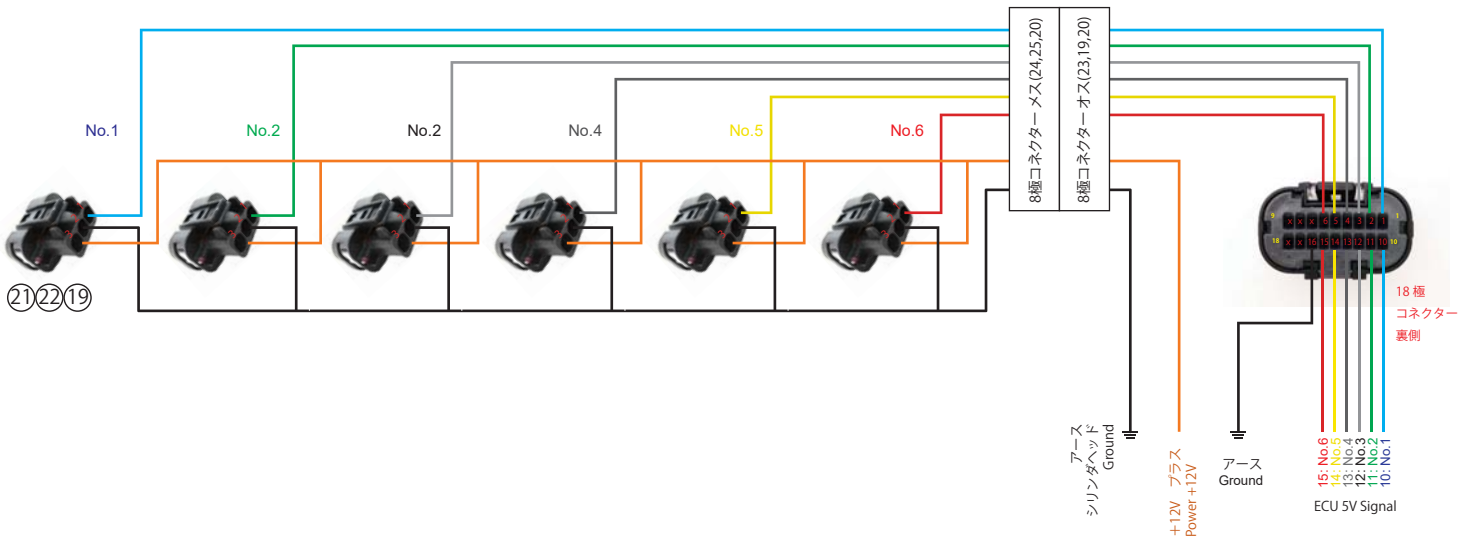
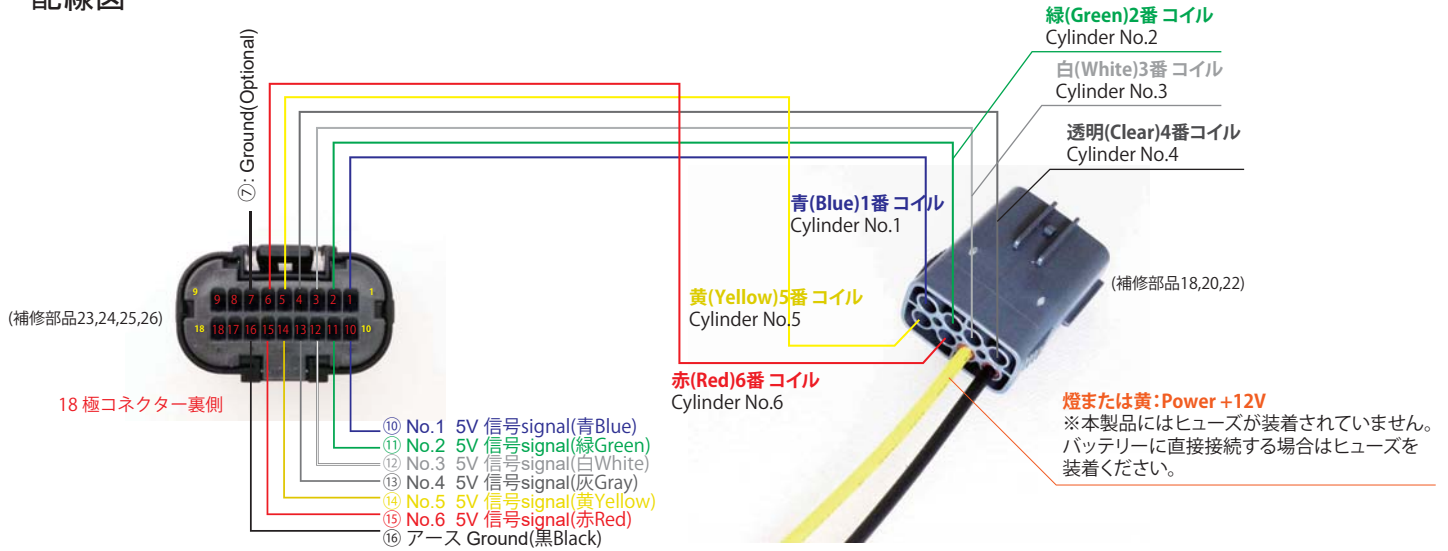
22. ECUのドエルタイムを左記表を参考にセッティングしてください。

Dwell Time Setting

V	Dwell time (ms)
9	3.25
10	2.75
11	2.50
12	2.25
13	2.00
14	1.75
15	1.50

23. エンジンを開始し異常のないことを確認後、走行テストを行ってください。

配線図



取付けのご質問は販売店または弊社までお問い合わせください。
 (株)IGNITION PROJECTS 〒194-0004 東京都町田市鶴間3-11-14-2B Tel:042-706-8312 Email:info@ignitionprojects.jp